



リファインバース株式会社 千葉工場 視察会

平成28年7月4日 空の青さが真夏の到来を告げる晴れの日に リファインバース株式会社千葉工場視察会を実施し、建廃協 青年部会 10名が参加しました。

こちらの処理施設ではタイルカーペットの処理を行っております。従来は中間処理後に埋立をするのが一般的でしたが、マテリアルリサイクルする方法を確立した工場になっております。



リファインバース株式会社千葉工場にて



リファインバース株式会社山岸様による施設説明の様子

こちらの処理施設では、タイルカーペットの表面のパイル層と裏面の塩化ビニルのバックング層を分離し、それぞれを新たなタイルカーペットの原料としてリサイクルしております。

搬入されたタイルカーペットをサイズや厚さ・メーカー毎に分け、専用の特殊な切削機に投入することでバックング層のみを切削します。切削されたバックング層は細かい樹脂の粉状になります。その後振り機や磁選機を通して粒度調整と異物除去をして製品になります。製品になった再生樹脂はタイルカーペットメーカーに販売しております。

残ったパイル層はグループ会社のインバースプロダクツ株式会社に販売し製品化され販売しております。



施設内の様子



選別



処理・製品化

搬入時はほとんどがバラ積で搬入されますので厚さやメーカー毎に選別し、一度保管してから切削機に人力で投入していきます。切削機は特許の関係で残念ながら写真の撮影はできませんでした。

この度、リファインバース株式会社千葉工場を見学させて頂き感じたことは、今までリサイクル方法が確立されたいなかったものでも、様々な工夫と研究によって新たなリサイクルルートを確立させることができると実感しました。従来では厄介者として扱われていたタイルカーペットを100%リサイクルする方法を確立したリファインバース株式会社の皆様の企業努力は、同業者としてただただ感心し尊敬いたします。

最後に、工場見学を快く引き受けて頂き案内して頂きましたリファインバース株式会社の皆様には、深くお礼申し上げます。

レポート (株)光洲産業 久慈道 奨大